

2019年1月映画興行部門興行成績速報

1月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **5,760,549,509 円** (前年比 138.2%)

1月主要稼働作品

『マスカレード・ホテル』『映画刀剣乱舞』『映画 妖怪ウォッチ FOREVER FRIENDS』『ユーリ!!! on ICE TV シリーズ 一挙劇場上映』『劇場版「Fate / stay night [Heaven's Feel]」 II. lost butterfly』『ボヘミアン・ラプソディ』『シュガー・ラッシュ:オンライン』『ドラゴンボール超 ブロリー』『ラブライブ! サンシャイン!!』『クリード 炎の宿敵』『蜘蛛の巣を払う女』『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case.1 罪と罰』『TAXi ダイヤモンド・ミッション』『十二人の死にたい子どもたち』『サスペリア』『ミスター・ガラス』『ニセコイ』『ファンタスティック・ビーストと黒い魔法使いの誕生』『アリーノスター誕生』『グリッチ』『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』『仮面ライダー 平成ジェネレーションズ FOREVER』他

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上